

用語の解説

(歳入)

市税…市民税、固定資産税など市に納められた税金

地方交付税…市町村の実状に合わせて国から交付されるもの

市債…市が借り入れたお金

国・県支出金…国・県からの補助金、負担金など

繰入金…基金の取り崩しや他会計から入るお金

自主財源…市が自ら徴収または収納できる財源で、市税、使用料、手数料、寄付金、財産収入など

依存財源…国や県から交付されたり割り当てられたりする収入のことで、地方交付税、国・県支出金、地方譲与税、市債など

(歳出)

公債費…市債の元金返済、利子の支払いに要する経費

扶助費…生活扶助、教育扶助などの経費

物件費…一般事務や施設の保守管理などの経費

普通建設事業費…道路の新設・改良や施設の新築・増築などの経費

災害復旧費…台風などで被害を受けた施設の復旧のための経費

繰出金…一般会計から特別会計、企業会計への負担金や補助金など

積立金…特定の目的のための積み立て

義務的経費…支出が義務付けられている人件費、扶助費および公債費。この経費の割合が小さいほど財政に弾力性があると言える

消費的経費…経費の支出効果がその年度限り、または極めて短期間に終わり、後年度に形を残さない性質の経費。物件費、維持補修費、補助金など

投資的経費…道路や住宅の建設など資本形成に向けられ施設等財産として後年度に残るものへの経費

企業会計名		収益的収支	資本的収支
水道事業	収入	10億1942万円	4億783万円
	支出	11億63万円	5億9511万円
下水道事業	収入	9億6902万円	7億3210万円
	支出	9億7783万円	10億1022万円
成羽病院事業	収入	14億2879万円	2583万円
	支出	15億7190万円	8046万円
企業会計名		収益的収支損益	純利益
水道事業	総収益	9億5486万円	△1億135万円
	総費用	10億5621万円	
下水道事業	総収益	9億4043万円	△888万円
	総費用	9億4931万円	
成羽病院事業	総収益	14億1606万円	△1億2465万円
	総費用	15億4071万円	

公営企業会計
 地方公営企業法の適用を受ける公営企業会計について、水道事業は1億135万円、下水道事業は888万円、成羽病院事業は1億2465万円の純損失となりました。

令和3年度に実施した主な事業

旧吹屋小学校保存修理事業 1億7405万円

平成27年度に着手した旧吹屋小学校の保存修理工事が令和3年度で完了し、令和4年4月21日から公開。



新型コロナウイルスワクチン接種事業 2億2896万円

新型コロナウイルス感染症の蔓延防止のため、ワクチン接種事業(相談窓口設置、接種券作成・送付などを含む)を実施。



キャッシュレス決済ポイント還元事業 1億2026万円

消費を活性化させるため、キャッシュレス決済事業者と連携し、市内でのキャッシュレス支払いの25%分をポイントなどとして還元。



ハザードマップ作成事業 748万円

災害時での避難行動を迅速に進めるため、被害想定区域や避難場所などの災害関係施設の位置などを表示したハザードマップを作成。



地方債の現在高

地方債の現在高は444億4065万円となり、前年度と比べ6億3263万円(1.4%)の減となりました。

基金の現在高

基金の現在高は100億2833万円となり、前年度と比べ9億9230万円(11.0%)の増となりました。

令和4年度上半期予算執行状況

会計名	予算額	執行額	執行率
普通会計	264億7527万円	91億2834万円	34.5%
特別会計	100億2019万円	37億8443万円	37.8%
公営企業会計	52億8594万円	15億8333万円	30.0%